

平成 30(2018)年 4 月 27 日 報道発表資料
[本リリース発信元] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当:松本、長野

報道関係者各位

平素よりお世話になっております。ロームシアター京都より催物ほかのご案内です。どうぞご注目、ご取材のほど、よろしくお願いいたします。

<トピックス>

- ◆【出演者決定】レパトリーの創造 木ノ下歌舞伎「糸井版 摂州合邦辻」
- ◆【詳細発表】京都岡崎音楽祭 2018 OKAZAKI LOOPS
- ◆【取材案内】5月10日(木)開催 共催事業 地点「忘れる日本人」記者懇談会

【出演者決定】レパトリーの創造 木ノ下歌舞伎「糸井版 摂州合邦辻」

このたび、2018年度ロームシアター京都 レパトリーの創造 木ノ下歌舞伎「糸井版 摂州合邦辻」の出演者が決定しました！

物語の主人公、玉手御前は、舞台・映画・ドラマ問わず一癖も二癖もある女性を演じ確かな存在感を示す内田慈^{うちだ ちか}が務めます。また過日オーディションにて募集しておりました、主演男性(俊徳丸役)は、2014年度「第27回 ジュノン・スーパーボーイ・コンテスト」審査員特別賞受賞の田川隼嗣^{たがわ しゅんじ}がその座を射止めました。その他にも木ノ下歌舞伎、糸井作品常連メンバーを中心に実力派俳優が集結。強烈な個性と新鮮さを合わせ持つこの上ないメンバーで、レパトリーの創造に挑みます。

出演：内田慈 田川隼嗣 土居志央梨 大石将弘
金子岳憲 伊東沙保 西田夏奈子 武谷公雄



内田慈



田川隼嗣



土居志央梨



大石将弘



金子岳憲



伊東沙保



西田夏奈子



武谷公雄

主演男性(俊徳丸役) オーディション決定者：田川隼嗣(たがわしゅんじ)

長崎県出身。高校3年生。2014年度「第27回 ジュノン・スーパーボーイ・コンテスト」審査員特別賞受賞。その後は AbemaTV『真夏のオオカミくんには騙されない』(2017)にレギュラー出演、シス・カンパニー公演舞台『ローゼンクランツとギルデNSTAUNは死んだ』(2017)にて舞台初出演を飾るなど活躍の場を広げている。

【公演概要】

ロームシアター京都 レパートリーの創造 木ノ下歌舞伎『糸井版 摂州合邦辻』

説教節「しんとく丸」や「愛護の若」を元にし、人形浄瑠璃、歌舞伎、文学、演劇と時代により形を変えながらも古来より脈々と語り継がれてきた名曲、物語を、木ノ下歌舞伎×糸井幸之介のタッグが、現代に紡ぎ直します。

日時：2019年2月10日（日）、11日（月・祝）

会場：サウスホール

作：菅専助、若竹笛躬

監修・補綴・上演台本：木ノ下裕一

上演台本・演出・音楽：糸井幸之介（FUKAIPRODUCE 羽衣）

企画制作：ロームシアター京都、木ノ下歌舞伎

製作：ロームシアター京都

共同製作：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT、KAAT 神奈川芸術劇場

※豊橋、横浜公演あり

【豊橋公演】2019年2月15日（金）～16日（土）穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール

【横浜公演】2019年3月14日（木）～17日（日）KAAT 神奈川芸術劇場 大スタジオ

【詳細発表】京都岡崎音楽祭 2018 OKAZAKI LOOPS

このたび、本年度で3回目となる京都岡崎音楽祭 2018「OKAZAKI LOOPS（オカザキ ループス）」を開催いたします。平安神宮、劇場、美術館、公園、動物園、琵琶湖疏水等を有する京都の文化ゾーンの一つ「岡崎エリア」において、2016年にリニューアルオープンしたロームシアター京都を中心に開催される京都岡崎音楽祭「OKAZAKI LOOPS（オカザキループス）」。

ロームシアター京都をメイン会場とし、岡崎という土地を回遊（ループ）しながら、多様なジャンルの音楽を楽しんでいただく音楽祭です。ご期待ください！



名称：京都岡崎音楽祭 2018 OKAZAKI LOOPS

日程：2018年6月23日（土）、24日（日）

会場：ロームシアター京都、岡崎公園、京都府立図書館、京都国立近代美術館

出演アーティスト：家入レオ、Aimer、阿部真央、京都市交響楽団、岩村力（指揮）／相対性理論／高木正勝／「STAND UP! CLASSIC」Project Member、岡本知高（ソプラニスタ）／タンブッコ・パーカッション・アンサンブル※／青葉市子／中村天平（ピアノ）ほか

主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）／MBS

制作：MBS/ロームシアター京都/Sony Music Entertainment

※のみ主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）／京都市

各公演詳細、チケット情報等の詳細は[京都岡崎音楽祭 2018 OKAZAKI LOOPS プレスリリース（2018年4月18日発信）](https://www.mbs.jp/okazaki-loops/)ならびにOKAZAKI LOOPS 特設ウェブサイト（<https://www.mbs.jp/okazaki-loops/>）をご覧ください。

【取材案内】5月10日(木)開催 共催事業 地点「忘れる日本人」記者懇談会

7月18日～21日に開催いたします共催公演 地点「忘れる日本人」に先立ち、地点代表、演出の三浦基氏と、「忘れる日本人」作者であり京都を拠点とする新進気鋭の作家・松原俊太郎氏をお迎えした記者懇談会を行います。当日は公演概要のご説明に加え三浦、松原両氏によるコメント等を予定しております。会見後、個別取材のお時間をご用意できますので、ぜひご参加ください。

日時：2018年5月10日(木) 13:00から (受付開始 12:30)

会場：ロームシアター京都 パークプラザ3階 会議室2

出席者：三浦基 (地点代表、演出家)、松原俊太郎 (作家、雑誌『地下室』主筆)

【公演概要】



Photo: Hisaki Matsumoto

地点 『忘れる日本人』

処女戯曲『みちゆき』(AAF 戯曲賞大賞受賞)で鮮烈なデビューを果たした松原俊太郎の長編二作目となる本作は、震災以降の日本社会に対する痛烈な批判でありながら、死者とともにあること、忘却についての哲学的論考を含む大作。それぞれ「椅子のない部屋」「出口の封鎖された公園」「坂の真ん中の我が家」と設定されていた三幕の原作を一幕に再構成し、ユーモアを散りばめつつ高度に抽象化された舞台は、地点の新境地を拓く作品として高く評価された。待望の京都初演！

作：松原俊太郎 演出：三浦基

出演：安部聡子 石田大 小河原康二 窪田史恵 小林洋平 田中祐気 麻上しおり

あらすじ

粗末な紅白紐の結界によって区切られた舞台。中央に木造の猪牙(ちよき)舟。漁師・巫女・サラリーマン・女子高生・お母さん・お父さん・おじさん…。様々な日本人が現れ、奇妙な共同体は舟に乗り込む。行き場のない舟はやがて打ち捨てられ、台座を担ぎ、結界を侵して人々はさすらう。

日程：2018年7月18日(水)～21日(土) 全4ステージ 会場：ノースホール

料金：全席自由 一般前売3,500円 一般当日4,000円 学生当日2,500円 学生前売3,000円 高校生以下1,000円

5月16日(水) チケット一般発売開始

地点プロフィール

演出家・三浦基が代表をつとめる。既存のテキストを独特の手法によって再構成・コラージュして上演する。言葉の抑揚やリズムをずらし、意味から自由になることでかえって言葉そのものを剥き出しにする手法はしばしば音楽的と評される。これまでの主な作品に、チェーホフ『かもめ』『三人姉妹』、ブレヒト『ファッツァー』、イェリネク『光のない。』『スポーツ劇』など。2005年、東京から京都へ移転。

2013年には本拠地・京都に廃墟状態の元ライブハウスをリノベーションしたアトリエ「アンダースロー」を開場。レパートリーの上演と新作の制作をコンスタントに行なっている。2012年にロンドン・グローブ座からの依頼で初のシェイクスピア作品『コリオレイナス』を上演するなど、海外での評価も高い。<http://chiten.org/>

三浦基プロフィール



Photo: Hisaki Matsumoto

地点代表、演出家。1973年生まれ。桐朋学園芸術短期大学演劇科・専攻科卒業。1996年、青年団（平田オリザ主宰）入団、演出部所属。1999年から2年間、文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリに滞在する。2001年帰国、地点の活動を本格化。2005年、京都へ拠点を移す。著書に『おもしろければOKか？現代演劇考』（五柳書院）。2008年度京都市芸術文化特別奨励者。2010年度京都府文化賞奨励賞受賞。2011年度京都市芸術新人賞受賞。2017年読売演劇大賞選考委員特別賞受賞。

松原俊太郎プロフィール



Photo: Hisaki Matsumoto

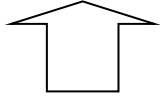
作家、雑誌『地下室』主筆。1988年熊本生まれ。神戸大学経済学部卒。地点『ファッツァー』で演劇と出会う。2015年、処女戯曲『みちゆき』が第15回AAF戯曲賞（愛知県芸術劇場主催）大賞を受賞。2017年4月、戯曲『忘れる日本人』が地点によりKAATにて上演。京都芸術センター主催「演劇計画Ⅱ」の委嘱劇作家として戯曲『カオラマ』第一稿を発表。雑誌「悲劇喜劇」（早川書房）2017年12月号に小説『またのために』を寄稿。

このほか作品詳細等については[地点「忘れる日本人」企画書](#)を併せてご覧ください。

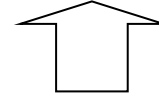
<取材案内>

御多忙とは存じますが、是非とも取材いただきますようご案内申し上げます。取材いただける場合は、大変お手数ではございますが、別紙の出席確認票をFAXにてロームシアター京都（送付先：075-746-3366）に送付いただきますようお願い申し上げます。 **返信締切：5月7日（月）17:00**

【本リリースに関するお問合せ先】 ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） 担当：松本、長野
電話：075-771-6051（9:00～17:00） FAX:075-746-3366 E-mail: press@rohmtheatrekkyoto.jp



ロームシアター京都 宛



FAX:075-746-3366

【取材案内】5月10日（木）開催 地点「忘れる日本人」記者懇談会

- (1) 日 時 平成30年5月10日（木）13:00開始
(2) 場 所 ロームシアター京都 パークプラザ3F 会議室2

御芳名	
媒体名 貴社名	
TEL	() — ※当日連絡可能な連絡先 () —
FAX	() —
撮影希望	撮影される場合○をつけてください。 スチール / テレビカメラ (台)
備考	個別取材を希望される場合もこちらにご記入ください。

- ◆平成30年5月7日（月）午後5時までに 本票をFAXにて（075-746-3366）送付願います。
- ◆駐車場はございません。公共交通機関を御利用いただくか、お車でお越しの際は近隣の駐車場を御利用ください。